

令和4年度 八鹿高等学校学校評価シート

| 領域 | 項目 | 目標 | 評価 (4,3,2,1) | 成果・課題・次年度への改善策 | 学校関係者 評価 |
|----------|--------|--|-----------------|--|--|
| 学校経営 | 広報 | 本校の魅力ある教育活動が地域の理解を得られるように効果的な情報発信をする。 | 3.2 | ・学校だよりの発行、八高祭や学びの祭典の案内など積極的に情報発信を行っているが、時期を逃さないタイムリーな発信が必要である。 | ・八鹿高校の良さを伝え、八鹿高校を選んでもらえる広報活動が必要である。 |
| | ビジョン | 自然科学コースの改編の方向を明確にし、さらに魅力的な今後の学校像を提示する。 | 3.0 | ・新学科の設置に向けての取組み等、新たな挑戦に取り組んでいる。魅力ある学科になるよう具体的な内容の検討が必要である。 | ・新学科の魅力を伝える広報活動を期待したい。 |
| 学習指導 | 基礎学力 | 生徒の学力を伸ばす為にICT機器の活用等、授業の充実を図り、実力の底上げを図る。 | 2.9 | ・多くの教員がICT機器を活用した授業に取組むようになってきた。学力を伸ばす授業を実現する為の研修が必要である。 | ・生徒の希望する進路実現のために、今後とも学力向上に取組んで欲しい。 |
| | 探究活動 | 探究的な活動を全校全教科に広げ、生徒の主体的で探究的な学びを習慣化する。 | 2.7 | ・高大接続改革推進事業を活用し、自然科学コースの探究活動が充実してきた。その取組みを2H～5Hまで広げていくことが必要である。 | ・これからの社会を生き抜く力を育む視点から、学力の捉え直しが必要と感じている。 |
| 生徒指導 | 生活 | いじめの未然防止と早期発見、早期対応とともに、規律ある学校生活の徹底を図る。 | 2.8 | ・「いじめに関するアンケート」の実施やいじめ対応チームの活用などで一定の成果を上げている。未然防止と早期発見に向けての取組みが必要である。 | ・いじめの対応がきっちりとなされていると感じている。今後とも安心して子どもを通わせることができる学校作りに努めて欲しい。 |
| | 特別活動 | 学校行事、部活動の活性化を図る。 | 3.2 | ・新型コロナウイルス感染症感染による制限はあるものの、充実した学校行事が実施できるようになった。前年度の内容にこだわらず、生徒の主体的な取り組みによる魅力ある行事になるよう検討する必要がある。 | ・コロナ禍で、学校としてできることを着実にできている。地域としても協力するので、今後地域とのつながりを深める取組みを取り戻していきたい。 |
| 進路指導 | キャリア教育 | 卒業後自分らしい生き方を実現するために3年間を見通したキャリア教育を計画・実践する。 | 3.0 | ・1年生から進路ガイダンスを実施し類型選択に効果を上げているが、3年間を見通すことができるよう更なる取組みが必要である。 | ・地域の企業も知り、地域を活性化する人材の育成にも取組んで欲しい。 |
| | 進路実現 | 個々の進路の実現に向けてきめ細やかで粘り強い指導を実践する。 | 3.2 | ・丁寧な個人面談を行えている。進路意識向上につながるイベントや情報発信に更に取組むことが必要である。 | ・進学実績を伸ばして、中学生に魅力ある学校作りに取組んで欲しい。 |
| 学びを支える環境 | 健康 | 新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐとともに、感染者へのケアを徹底する。 | 3.2 | ・感染の拡大が懸念された時期もあったが、リモート授業等で感染者、濃厚接触者の学びを支えることができた。今後もこの取組みを継続・充実する必要がある。 | ・新型コロナウイルス感染症感染関連で欠席している生徒へのリモートを活用した取組み等、きめ細かい指導がされている。 |
| | 生徒支援 | 課題等を抱える生徒の対応に組織的に取組む。 | 3.0 | ・課題を抱える生徒への対応が以前と比べ充実してきている。組織的な対応ができるように、職員研修や情報共有を充実する必要がある。 | ・一人一人の生徒が充実した高校生活が送れるように、今後ともきめ細かい指導をお願いしたい。 |

【参考】 <目指す学校像と教育活動>

| | 目指す学校像 | 目指す教育活動 |
|---|------------|---------------------------|
| ① | 進路実現を目指す学校 | 個々の生徒の能力・適性の最大限の伸長 |
| ② | 魅力的な学校 | 主体的、探究的な学びとはつらつとした部活・特別活動 |
| ③ | 地域を代表する学校 | 各界で活躍する人、地域のリーダーの育成 |

<スクール・ミッション>

「尋師訪友 克己勉勵」の理念のもと、協働して課題を解決する意欲と探究心を備え、明日の地域、世界を切り拓くことのできる人材を育成する。